

# 小規模企業景気動向調査

[平成28年8月期調査]

～全項目で4期ぶりに改善を示した前期から一転、再び悪化を示した小規模企業景況～

2016年9月28日  
全国商工会連合会

## <調査概要>

調査対象：全国約300商工会の経営指導員

調査時点：2016年8月末

調査方法：対象商工会経営指導員による調査票への選択記入式

## <産業全体> ◇…全項目で4期ぶりに改善を示した前期から一転、再び悪化を示した小規模企業景況…◇

8月期の小規模企業景気動向調査では、産業全体の業況DI(景気動向指数・前年同月比)は小幅悪化となった。項目別においては、売上額及び採算DIは不変、資金繰りDIはわずかな悪化となった。経営指導員からは、観光業を中心に好調であったとの一方、個人消費が低迷しており、昨年実施した商品券事業分の消費の落ち込みや、仕入れ原価の上昇分を価格転嫁できないことによる採算への影響がみられるとの報告があった。

## <製造業> ◇…自動車関連で利幅減少や繊維関係の売上減少により、小幅悪化となった製造業…◇

製造業の業況DIは、小幅悪化となった。項目別に見ると、売上額DIは若干の悪化、採算DIは不変、資金繰りDIは小幅な悪化となった。経営指導員から、悪化材料としては、①自動車関連で利幅の減少傾向が強くなっている、②縫製関係は厳しい状況にあり、最低賃金の引き上げにより一層の悪化が予想される。また、好転材料として、金属関連や機械部品で引き合いがあり堅調に推移しているとの報告があった。

## <建設業> ◇…一定の需要はあるものの、コストの高騰による採算悪化により不変となった建設業…◇

建設業の業況DIは、変化なし。項目別に見ると、売上額DIは小幅に悪化、採算DIはわずかに悪化、資金繰りDIは、不変であった。経営指導員から、好転材料として、①前年より地区内の個人住宅新築工事・改築工事は増えている、②リフォーム・内装関連で受注が好調であり、仕事量が保たれている。また、悪化材料としては、①土木工事関連で労働者の不足や賃金上昇等により、受注困難やコスト増により収益を圧迫している、②公共工事、民間工事とも受注はあるが人件費及び材料費の高騰により採算が合わず、赤字となる現場がでていたとの報告があった。

## <小売業> ◇…消費の落ち込みに加え、食料品価格の上昇などにより、大幅な悪化となった小売業…◇

小売業の業況DIは、大幅な悪化となった。項目別においては、売上額DIは変化なし、採算及び資金繰りDIは小幅の悪化となった。経営指導員から、悪化材料としては、①商品券事業が未実施による消費の低迷、②衣料品関連は、消費者の高齢化により一定の年齢を超えると購買を行うことがなくなるため、年々売り上げが減少している、③食料品では、台風の影響により野菜を中心に仕入価格が上昇し、採算が悪化している。また、好転材料として、①猛暑によりエアコンを中心に販売が好調、②飲料水関連でも猛暑により売上が増加との報告があった。

## <サービス業> ◇…宿泊関連で復興割引の発行などにより、わずかな改善となったサービス業…◇

サービス業の業況DIは、わずかな改善となった。項目別に見ると、売上額及び採算並びに資金繰りDIともに小幅な改善となった。経営指導員から、好転材料として、①宿泊関連で九州ふっこう割により順調に売上が推移している、②理美容業で猛暑により来店客が増えたため、売上高がやや増加した。また、悪化材料としては、①クリーニング業でクールビズや形状記憶商品の普及により、需要が減少している、②飲食業や旅館関連で野菜等の材料費の上昇により採算が悪化しているとの報告があった。

業種	産業全体			製造業			建設業		
	7月	8月	前月比	7月	8月	前月比	7月	8月	前月比
売上額	▲ 20.6	▲ 20.9	▲ 0.3	▲ 15.5	▲ 16.5	▲ 1.0	▲ 14.9	▲ 19.2	▲ 4.3
採算	▲ 22.0	▲ 22.1	▲ 0.1	▲ 19.2	▲ 19.1	0.1	▲ 23.4	▲ 23.9	▲ 0.5
資金繰り	▲ 16.4	▲ 17.3	▲ 0.9	▲ 14.0	▲ 16.5	▲ 2.5	▲ 18.2	▲ 18.4	▲ 0.2
業況	▲ 22.6	▲ 25.1	▲ 2.5	▲ 19.3	▲ 23.6	▲ 4.3	▲ 21.6	▲ 21.6	0.0

業種	小売業			サービス業		
	7月	8月	前月比	7月	8月	前月比
売上額	▲ 30.0	▲ 30.0	0.0	▲ 22.2	▲ 17.8	4.4
採算	▲ 26.8	▲ 30.0	▲ 3.2	▲ 18.6	▲ 15.5	3.1
資金繰り	▲ 20.3	▲ 23.4	▲ 3.1	▲ 13.1	▲ 10.8	2.3
業況	▲ 27.9	▲ 34.2	▲ 6.3	▲ 21.6	▲ 20.8	0.8

注) DI(景気動向指数)は各調査項目について、増加(好転)企業割合から減少(悪化)企業割合を差し引いた値を示す。